

公民館においでよ！

興味があること、
できることから
始めてみました！



▲自治会の取組を紹介するパンフレットが完成しました！



宇地泊区

吉本舞さん(写真左端)、蔵元書記(写真中央)、富名腰自治会長(写真右端)



20年間続く「子ども空手クラブ」(小林流松門道場)

宇地泊区自治会 ☎897-4048

自治会(公民館)の紹介

宇地泊地区は、スーパーや病院、公園が近く、便利で住みやすい地域として人気があり、人口増加率も高く賑わいをみせています。

平成28年には公民館を新設し、子どもからお年寄りまで、どなたでも利用しやすい全面バリアフリーの施設となっています。

地域の皆さん、美しい公民館を気軽にご利用ください。会議室、サークル活動としての利用も可能です。そこから自治会にも加入して頂ければ嬉しいですね。

子ども達の教育活動にも力を入れています

下校の際に公民館に立ち寄って水分補給する子や、学校での出来事を嬉しそうに話して帰宅する子、地域の行事を調べに来る子など、多くの子ども達が公民館を利用しています。

また、自治会では子ども会活動のほかにも、子ども向け空手教室・フラダンス教室など、子どもの成長に繋がる教育活動にも近年力を入れています。

■活動を始めたきっかけ
私たちが家族が自治会に参加したきっかけは、子どもが自治会(子ども会活動)の「ラジオ体操」や「エイサー」に参加したことです。当初は児童センターに通っていましたが、自治会には小学校卒業後も子どもが参加できる様々な活動があるほか、子どもには幅広い年代の方々の関わりを通して成長して欲しいとの想いから、自治会に加入しました。

■お母さん同士の情報交換に助かっています



吉本 舞さん
(子ども会)

以前は地域のことなどに関する情報を得る場が少なかったのですが、子ども会活動に参加することによって、お母さん同士で話し合える場ができ、子育てに関する貴重な情報交換ができるようになりました。

お勧めの病院や子どもを遊ばせる場所、買い物先など、今まで知らなかった情報を得ることができ、より子育てがしやすくなったことも自治会に入ってから良かったと思える一つですね。



子どもが主体的に取り組んだクリスマスパーティーの準備(昨年12月)

■子ども達が主体的に参加し、楽しめる取組を進めていきたい
子ども会では「子ども達が主体的に動き、自ら考え動くことの楽しさを知り、活動を通して成長していく」ことを大切にしています。

昨年のクリスマスパーティーでは、子ども達同士でまずは話し合い、当日のプログラム、段取り等を決めたうえで準備を進めてもらい、大人はフォロワー的立場で関わりました。当日は司会進行からじゃんけんゲームやダンス、手品披露などを子ども達が担い、笑い声が溢れた大人も楽しめるパーティーとなりました。

子ども会では、それぞれのお母さん同士の予定も大切にしたなかで活動しています。興味があることから、子どもと足を運んでみるのもお勧めです。

■各自治会の年間行事を市ホームページに掲載しています。

■次回は、大謝名区自治会です。